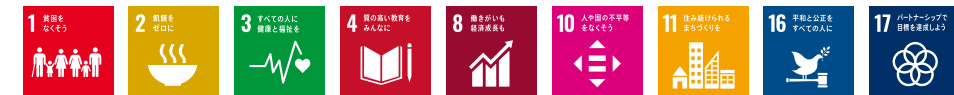


地域の人づくり・文化継承



地域の多くのお客様に店舗をご利用いただいていることへの恩返しとして、地域の若い世代の「人づくり」のお手伝いをしています。また、地域の文化を大切に守るための社会貢献活動にも取り組んでいます。

地域の若い世代に明るい未来を

原信サマースカラシップ

長岡市とその姉妹都市であるテキサス州フォートワース市、それぞれ高校生8人がペアになり、長岡市とフォートワース市交互に約1週間ほどホームステイをするプログラムです。地域の皆様への感謝のしるし、そして異文化に触れ視野の広い人間に育ってほしいという願いから、1991年より原信が協賛しています。新型コロナウイルスの影響で中断を余儀なくされたこともありましたが、今年で30回を迎えます。



新潟県長岡市



テキサス州フォートワース市

長岡技術大学でTQM講義

国立大学 長岡技術科学大学 情報・経営システム工学課の「経営システム学」の講義の一環として、原信がゲスト講師となりTQM講座を行っています。

TQMについての講義、QC手法の演習を通じてTQM活動や品質管理について知っていただく機会になっています。



TQM講座の様子

公益財団法人長岡社奨学金

長岡市の先覚者が設立した育英事業団体「長岡社」の人材育成の精神を引き継ぎ、原信は1997年より長岡社奨学会の運営を支援しています。

学資貸与・給付のほか、地域の文化・教育・スポーツ・国際交流などへの資金援助も行っています。

コラボラトリー

公立大学 長岡造形大学と原信がコラボレーションし、同大学で学生の作品を公募し、優秀作品を原信店舗のカフェコーナーで展示する企画「コラボラトリー」が2022年10月にスタートしました。

2023年度は43作品の応募があり、15作品が優秀賞に選ばれました。受賞作品は長岡市内の原信古正寺店・寺島店・宮関店のカフェコーナーで展示されています。



コラボラトリー表彰式

原信ミュージアム

原信では「まちごと美術館 CotoCoto」様と協働し、障がいをお持ちのアーティストのアート作品をカフェコーナーで展示する「原信ミュージアム」を開催しています。(新潟市・長岡市・柏崎市・新発田市・南魚沼市・燕市に計11店舗)

障がいをお持ちのアーティスト作品はHana-well商品のパッケージにも活用しており、様々な形で支援することで包摂的な社会の実現に貢献しています。



原信 吉田店

地域文化の発展・継承

第12回ご当地！絶品うまいもん甲子園 地元高校を応援し優勝！

全国の高校生がアイデアメニューを競う食の甲子園において、フレッセイは関東甲信越代表の群馬県立勢多農林高等学校の応援・サポートを実施しました。

この結果、79校304チーム参加する中、同校考案の地元食文化が詰まった「群馬のお好そば焼き」が優勝しました。

フレッセイではこのメニューを商品化し10店舗期間限定で販売しました。



群馬のお好そば焼き

地元の食文化を継承 山理屋小国饅頭

長岡市小国（おぐに）地区で100年以上和菓子を製造販売してきた山理屋菓子舗様。その看板商品「小国饅頭」のおいしさを当社で引き継ぎたいとお願いし、製法を伝授いただきました。

直火炊きあんこのコクのある甘さと、塩味の効いたもちもちの皮がおいしい、甘じょっぱい味わいが特徴のお饅頭です。現在、この「小国饅頭」はローリーで生産し、原信・ナルスおよび一部のフレッセイ店舗で販売しています。



「つなぐ」小国饅頭物語

商品継承の物語を動画にまとめました。こちらからご覧いただけます。



正三尺玉の提供

アクシアル リテイリングは地域文化の継承にも貢献してまいります。

本部所在地の長岡市の花火大会「長岡まつり大花火大会」は日本でも有数の花火大会として知られています。この花火大会には、第二次世界大戦中の長岡空襲に対する「慰霊・復興・平和」という三つの願いが込められています。

原信は、この大会の願いに賛同し、大会を代表するプログラムの一つである「正三尺玉3連発」を提供することで、長岡市の歴史と文化を後世に伝えてまいります。



2023年長岡まつりの期間中、原信は「夜空彩る長岡大花火御膳」を長岡市内店舗で販売し、その売上の一部として30万円を長岡花火財団に寄付しました。



長岡花火財団理事長（長岡市副市長）への贈呈



夜空彩る長岡大花火御膳